

【参考】

1. 破断による車輪脱落事故の概要

平成19年7月27日、広島県廿日市市において、大型トレーラが走行中に後前軸の右側車輪が脱落し、脱落した車輪が対向の軽自動車に衝突した。軽自動車は、衝突の弾みで対向車線にはみ出たところ、トレーラの後続の小型乗用車と衝突した。

この事故により、軽自動車及び小型乗用車の運転者2名が軽傷を負った。

なお、車輪は、軽自動車に衝突後、民家の塀に当たり止まった。



破断したディスク・ホイール



タイヤ

ディスク・ホイール

2. 東急車輛製造(株)製トレーラにおける亀裂等発生状況

平成14年4月から平成19年3月までにディスク・ホイールの亀裂が56件発見された。そのうち、46件がバラ積み緩和トレーラで軸重の基準緩和認定を受けた2軸車。

なお、当該期間に同社が生産したトレーラは10,897台で、そのうち、バラ積み緩和トレーラで軸重の基準緩和認定を受けた2軸車は1,111台。

3. バラ積み緩和トレーラ

分割可能な貨物を道路運送車両の保安基準（以下「保安基準」という。）第4条（車両総重量）に定める限度28トンを超えて積載し、かつ、輸送することができる構造のセミトレーラで、保安基準第55条の規定に基づき地方運輸局長が基準の緩和を認定したもの

4. 軸重の基準緩和

保安基準第4条の2（軸重等）に定める限度10トンを超える自動車保安基準第55条の規定に基づき地方運輸局長が基準の緩和を認定したもの

